

【第1回 マレーシアグリーン物流パートナーシップ会議】

1. 日 時 : 令和元年7月9日(火) 9:00~13:00

2. 場 所 : マレーシア・クアラルンプール 於:Hilton Kuala Lumpur

3. 出席者 : 合計188名

【マレーシア】Anthony Loke 運輸省大臣、Fazli Kenali 運輸省物流・道路交通局長、経済省、国際貿易省、企業開発省、学識経験者、フォワーダーズ連盟(FMFF)、陸送協会、荷主協会(SAM)、航空フォワーダーズ協会(AFAM)、製造業者連盟(FMM)、国際商工会議所(MICCI)、船主協会(MASA)、Schenker Logistics、NL Cold Chain Network 等

【日本】宮島国土交通省大臣官房参事官(国際物流)、在マレーシア日本大使館書記官、日本ロジスティクスシステム協会、学識経験者、日本海事協会、ライオン、マレーシア日本通運、TASCO YUSEN GOLD COLD、郵船ロジスティクス、上組マレーシア現地法人、住友倉庫マレーシア現地法人、日立物流マレーシア現地法人、山九マレーシア現地法人、セイノーホールディングスマレーシア現地法人 等

【ASEAN 各国】カンボジア、インドネシア、ラオス、ミャンマー、フィリピン、タイ、ベトナムの政府関係者、ベトナム海事大学、ASEAN 事務局 等
※ブルネイとシンガポールについては都合により欠席

4. プログラム内容 :

- ① マレーシア運輸省 Anthony Loke 運輸省大臣より日本側に感謝状の贈呈
- ② マレーシア物流産業におけるグリーン物流促進の意義・目的【マレーシア運輸研究機関】
- ③ 国際社会におけるCO2 排出規制について 【日本ロジスティクスシステム協会】
- ④ グリーン物流促進に関する日本の取組事例の紹介
【ライオン、マレーシア日本通運、TASCO YUSEN GOLD COLD】
- ⑤ 質疑応答

【マレーシア運輸省大臣】



【会場の様子】



【感謝状贈呈式】



【第 15 回 日 ASEAN 物流専門家会合】

1. 日 時 : 令和元年 7 月 10 日(水) 9:00~16:30
2. 場 所 : マレーシア・クアラルンプール 於:Hilton Kuala Lumpur
3. 出 席 者 : 合計 30 名

【日 本】 宮島国土交通省大臣官房参事官(国際物流)、在マレーシア日本大使館書記官、学識経験者、日本ロジスティクスシステム協会、日本海事協会 等

【ASEAN 各国】 マレーシア、カンボジア、インドネシア、ラオス、ミャンマー、フィリピン、タイ、ベトナムの政府関係者、ベトナム海事大学、ASEAN 事務局 等
※ブルネイとシンガポールについては都合により欠席

4. プログラム内容 :

- ① 「日 ASEAN コールドチェーン物流プロジェクト」の取組
- ② コールドチェーン物流サービス規格(JSA-S)の策定
- ③ タイにおける保冷輸送に関する国家規格(Q Cold Chain)の策定
- ④ 小口保冷輸送サービスの ISO 規格の策定
- ⑤ 物流サービスの規格化の必要性及び規格化がもたらす効果
- ⑥ マレーシアグリーン物流パートナーシップ会議開催結果
- ⑦ 今後の ASEAN におけるグリーン物流パートナーシップ会議の開催
- ⑧ 日メコン物流訓練センターの活用に関するプロジェクトの進捗

【第 15 回日 ASEAN 物流専門家会合 会合の様子】



【国土交通省発表】

【日本海事協会発表】



【タイ陸運局発表】



【マレーシア運輸省発表】

